

市長の意見交換会<赤泊地区> 質疑要旨

日時: 令和7年3月23日(日)13:30~15:05 会場: 赤泊総合文化会館

参加人数: 27名

1. 市政について

市長より説明	<p>(説明内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○持続可能な島の実現に向けた現状と課題             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少に危機感を抱いている ⇒ 道路・上下水道等はピーク時を想定して整備してきたが、その維持は変わらず必要である</li> <li>・子育ての支援 ⇒ 子育て相談の場所確保</li> <li>・移住定住による働く人口増を目指す ⇒ 二拠点居住の提案</li> </ul> </li> <li>○行財政改革について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織のスリム化、小さな役所と大きな民 ⇒ 民間サービスの利便性アップ</li> <li>・併せてデジタル化の推進</li> </ul> </li> <li>○出会いの場創出と支援</li> <li>○地域医療体制確保と健康増進について ⇒ 元気な高齢者 など</li> </ul>
--------	---

2. 質疑

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
1)(荒町)	<p>① 4月中旬に氏子のまつりを開催するが、道路使用に係る規制が大変厳しくなり歩行者専用道扱いで誘導員の配置を求められている。人口減少の中、地元から誘導員を割くことが困難なので業者依頼を検討しているが経費負担が高むことが課題である。すぐには難しいと思うが、来年度に向けて支援策を検討したい。</p> <p>② 佐渡テレビのシステムメンテナンスに伴う休止時間中に災害等が発生した場合、必要な情報提供がされないと思われるがその代替策は考えられているのか？</p>	<p>① まつり(支援)の件は本日は聞き置きさせていただく。制度を創設して佐渡中のまつりを継続することが適正かを含めて考えさせていただきたい。永年に及ぶ支援も考えられないことも理由である。</p> <p>② 現状把握していないので、調査して後日回答したい。</p>	地域振興部 総務部
2)(荒町)	<p>人口減少は水産業においても厳しい課題と捉えている。子育て世代への対応が重要と考えるが市長の考えを聞かせてください。</p>	<p>事業者に対して、儲けていただき従業員にしっかり給料を払っていただきたいとお願いしている。このことが佐渡のためになると考えている。安価で生活することができる土地であり、若者への定住支援も新たに計画している。</p>	農林水産振興部 地域振興部
3)(大杉)	<p>① 空家が増加傾向で相続放棄された世帯からはコミュニティを維持するための負担金徴収もできない現状。市では固定資産税の賦課、徴収をどうしているのか？放棄された世帯等の対処を早急に検討したい。</p> <p>② 令和4年暮れの雪害で市道の路肩が決壊した箇所があり、早急に復旧をお願いしたい。</p> <p>③ 佐渡病院の駐車場がいつも混みあっており未舗装部の舗装を願いたい(旧佐渡病院跡地?)</p> <p>④ 赤泊診療所医師の高齢化対策を願いたい</p>	<p>① 現行法の基ではどうしようもないが、将来的には人口減少に伴った法整備が必要と考えている</p> <p>② 位置詳細を把握して後ほど担当から説明させる(赤泊行政SC、羽茂支所で状況把握済み)</p> <p>③ 当該土地所有者を確認の上、佐渡病院所有地であれば要望は伝える</p> <p>④ 後継医師の情報収集など最大限の努力をします</p>	市民生活部 建設部(羽茂支所)
4)(山田東)	<p>① 渡辺市政になってから市職員の対応が良くなってきたと感じる</p> <p>② 自宅の標高が知りたいと思い(本庁)市職員に尋ねたことがあるが、国土地理院へ照会してはと案内された。どうすれば知ることができるか教示願いたい。</p> <p>③ 県道両津真野赤泊線沿線の草刈について、特にカーブでは見通しが悪く事故発生の恐れがあったので、交通安全のためにも対処願いたい。</p> <p>④ 市営温泉において女湯に男性がはいってくる体験をしたので、管理、経営努力をされたい</p>	<p>② 詳細は測量会社に依頼されたいが、概ねの標高であれば市(サービスセンター)でお知らせできると思う</p> <p>③ 県道は県の管理ではある。全線は不可だが危険箇所については、随時サービスセンターへ連絡いただければ県へ対応を求めていく</p>	建設部 市民生活部
5)(荒町)	<p>雇用安定と人材確保に関連して、経営側の立場で大手求人サービスの活用をしており、島外からも若手は少なく40~50代労働者を確保しているが、素性がわからないため行政で調査することはできないか？</p> <p>加えて定住先の確保策として、空き家の活用も一次産業など産業に特化した入居制度、入居審査のシステムを構築されたい。</p>	<p>素性調査については個人情報でもあり不可能。市が計画しているのは情報発信と雇用のPRで、従業員確保に伴う住居確保については事業者をお願いしている。「住む」(働く)で協議会を立ち上げたのでそこに参加願いたい。国においても労働力確保等の住宅改修には支援をしている。今後、COMPASS(コンパス)にはPRを含めて注力していきます。</p>	地域振興部

市長の意見交換会<赤泊地区> 質疑要旨

6)(草木)	<p>① 市では人口減少対策として企業誘致の予定は？                  ② 市議会と行政がより連携を強める必要があるのではない                  か？                  ③ 佐渡市のPRについて、特定の地区(相川)だけでなく各メ                  ディアでより大々的に宣伝されたい</p>	<p>① 会社を誘致する気はない。佐渡でできる仕事は何か考え                  るたとき、輸送コストを考慮するとモノ作りは厳しい、一方IT系                  等は佐渡に居ながら東京に本社があっても働けるなどがメ                  リットなので誘致したい。新たに作りたいのはコスト(冬場のロ                  ス;固定資産・原価償却・人件費)が低い飲食店やゲストハウ                  スはもう少しあっても良いと思う。                  ② 市議会とは一緒に頑張っってやっていきたい                  ③ PRについては今年度注力する計画だが、どう効果的に                  実施するかを佐渡汽船等と検討している。また、メジャーな雑                  誌(タイム)やTV番組で取上げられることは、経費は掛からず                  効果(影響)は大きいので広告については多様に考えなけれ                  ばいけない。粘り強くやっていくのはJAL・ANA・JRなどの交                  通機関で、アクセスもセットで広告してくれるので効果的と考                  えている。いずれにせよ、先ず佐渡を知ってもらうことが第一                  で、今はそのチャンスと考えている</p>	<p>地域振興部                  観光文化スポーツ                  部</p>
7)(鍛冶屋)	<p>赤池参議院議員のコメントから山梨県甲府市と佐渡市との                  縁について知り、興味が高まってきており歴史的なことを含め                  て交流事業等を計画いただけませんか？</p>	<p>甲府市長とはつながりがないので、赤池参議院議員に相談                  しながらPRも含めて考えさせていただきたい</p>	<p>観光文化スポーツ                  部</p>
8)(新谷)	<p>赤泊出身で現在は板橋区在住、二拠点生活を希望で大事                  なのは佐渡空港と考えており、拡張の予定も含めて現状をお                  聞かせ願いたい。</p>	<p>空港の角度規制に掛かることやビーバシーを考えると拡                  張は無理だと思います。トキエアの航空機は人数制限により                  運行は可能と思うが、現時点で就航時期も含めて未定の状                  況です。</p>	<p>企画部</p>
9)(南新保)	<p>今シーズン2月の大雪で、路肩の倒木により通行に支障を                  きたしている。当面仮設でもよいので春の農作業に間に合う                  よう復旧を願いたい</p>	<p>赤泊行政SCも情報を把握しましたので、工法まではわかり                  ませんが要望として承りました。</p>	<p>建設部(羽茂支所)</p>